株主のみなさまへ 持株会社体制への移行について

1	持株会社体制への移行の背景・目的	P1
2	持株会社の概要	Р3
3	グループ経営理念	P4
4	グループストラクチャー	P5
5	持株会社の経営(ガバナンス)体制	P6
6	経営計画(概要)	Р7
7	移行のスケジュール	P8
8	移行に関するQ&A·······	P9





持株会社体制への移行の背景・目的

当行はこれまで、岐阜県、愛知県に営業基盤を置く金融機関として、地域経済の活性化に貢献すべく、地域の皆さまとの対話を通じて共通価値を創造することに努め、地域とともに持続的な成長を遂げる総合金融グループを目指してまいりました。

一方、地域金融機関を取り巻く環境は、低金利政策の長期化や業種・業態を超えた競争の熾烈化などにより 大きく変化しており、地域金融機関は持続可能な社会の実現に貢献していくために、規制緩和に対応しビジネス モデルを転換することが求められています。

このため、当行グループは、新規事業への参入などによる事業領域の拡大、役職員の意識改革・行動改革によるグループ連携強化やグループ経営資源配分の最適化、監査・監督機能の強化および業務執行スピードの向上を目的とし、持株会社体制へ移行することとしました。

持株会社体制のもと、グループの経営資源を結集したお取引先の本業支援や地域の持続的な成長に向けた 責務を遂行すべく、経営環境の変化に柔軟に対応できるグループ経営体制を整え、企業価値の向上に努めて まいります。

当行グループのこれまでのあゆみ

1975.3 ——	1982.8 —	- 2012.9 	- 2013.6 		<u> </u>	- 2021.10 -
十六リース設立	(現十六カード) 十六ダイヤモンドクレジット設立	岐阜銀行との合併	十六総合研究所設立	十六TT証券営業開始	キャピタルビレッジ設立NOBUNAGA	持株会社体制への移行

1

持株会社体制への移行の目的

- 事業領域の拡大
- グループ経営資源配分の最適化
- 監査・監督機能の強化、業務執行スピードの向上
 - - 市場規模の変化 ビジネスモデルの転換
 - 社会の変化

環境の変化に柔軟に対応



人と、地域と、未来<mark>をむすぶ</mark>

六フィ<mark>ナンシャ</mark>ルグループ゜

共通価値の創造

お客さまや地域の課題解決



企業価値の向上

地域の持続的成長

2 持株会社の概要

商号	株式会社十六フィナンシャルグループ(英文名:Juroku Financial Group, Inc.)
本 店 所 在 地	岐阜県岐阜市神田町八丁目26番地
代表者および役員 (予定者)	代表取締役会長 村瀬 幸雄(現十六銀行 取締役頭取) 代表取締役社長 池田 直樹(現十六銀行 取締役副頭取) 取締役副社長 石黒 明秀(現十六銀行 取締役常務執行役員) 取締役 白木 幸泰(現十六銀行 取締役常務執行役員) 取締役 三島 真(現十六銀行 取締役常務執行役員) 取締役 太田 裕之(現十六TT証券 取締役社長) 取締役 浅野紀久男(現十六銀行 社外取締役) 取締役 伊藤 聡子(現十六銀行 社外取締役) 取締役(監査等委員)石川 直彦(現十六銀行 監査役) 取締役(監査等委員)石原 真二(現十六銀行 社外監査役) 取締役(監査等委員) 柘植 里恵
事業内容	銀行および銀行法により子会社とすることのできる会社の経営管理ならびにこれに付帯関連する一切の業務銀行法により銀行持株会社が営むことができる業務
資 本 金	360億円
設 立 日	2021年10月1日
決 算 期	3月31日
上場証券取引所	東京証券取引所·名古屋証券取引所
単 元 株 式 数	100株
会計監査人	有限責任監査法人 トーマツ
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社

グループ経営理念

「グループ経営理念」は、十六銀行の基本理念を受け継ぎ、十六フィナンシャルグループにおける基本的な精神として、全役職員の活動のよりどころとするものであり、「私たちの使命」、「私たちのめざす姿」、「私たちの価値観」から構成されます。また、これを実践していくための役職員の具体的な行動を「私たちの行動基軸」とします。

グループ経営理念

私たちの使命 **mission**

お客さま・地域 の成長と豊かさの実現

私たちは、持続可能な社会の 実現に貢献していくために、

ともに地域の未来を創造し、 ともに持続的な成長を遂げる 総合金融グループを目指します。

私たちのめざす姿 vision

信頼と<mark>倫理観</mark>

私たちは、お客さまや地域の 皆さまに信頼され、選ばれ 続けるために、高い倫理観 をもって行動します。

創造と革新

Creation & Innovation

私たちは、たゆまぬ革新と挑戦 でいかなる変化にも対応し、 次の時代につながる新たな 価値を創造します。

多様性と受容

)iversity & Inclusion

私たちは、互いに個性を認め 合い、多様な能力を活かす ことで、グループの力を 最大限に発揮します。

基行 軸動

私たちの行動基軸 code of conduct

私たちの価値観

value

エンゲージメントサイクル

お客さまや地域の課題に向き合い、ともに解決していく行動

人と、地域と、未来をむすぶ 十六フィナンシャルグループ

グループストラクチャー

第1段階

2021年10月1日を効力発生日として、当行単独による株式移転により持株会社を設立することで、当行は持株会社の完全子会社となります。

第2段階

グループ内の連携強化をはかる観点から、当行の連結子会社である株式会社十六総合研究所、十六TT証券株式会社、株式会社十六カード、十六リース株式会社、十六コンピュータサービス株式会社およびNOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社の計6社について、持株会社の直接出資会社として再編する予定です。

持株会社設立前 (現状)

第1段階

単独株式移転 (持株会社設立時)

第2段階

銀行保有株式の移転 (持株会社設立後)

十六銀行 十六ビジネスサービス 十六都合研究所 十六丁正券 十六カード 十六リース 十六コンピュータサービス 十六信用保証 NOBUNAGAキャピタルビレッジ

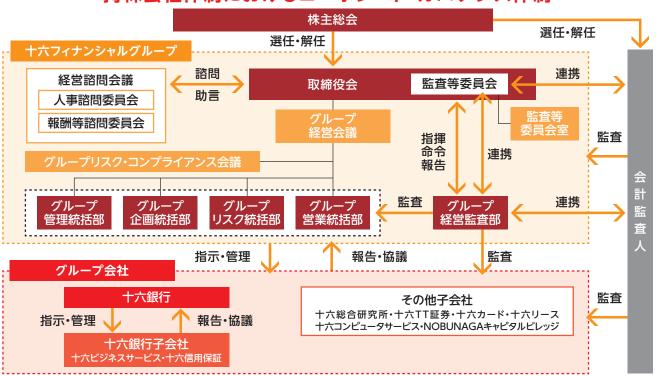




持株会社の経営(ガバナンス)体制

- 持株会社は監査等委員会設置会社とし、取締役会は意思決定機能のみならず、より監査・監督機能を強化してまいります。また、グループ会社の業務執行の状況およびリスク管理の状況、コンプライアンス態勢等をモニタリングし、グループ全体の経営管理態勢の構築に努めることで、コーポレート・ガバナンス体制の一層の高度化をはかってまいります。
- 各グループ会社は、持株会社によるグループ全体の経営方針等に基づき事業計画を立案し、迅速な経営判断と業務執行のスピード向上をはかることで、効率的な業務運営に努めてまいります。

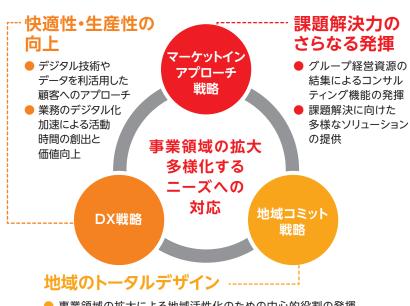
持株会社体制におけるコーポレート・ガバナンス体制



経営計画(概要)

十六フィナンシャルグループは、「事業領域の拡大」と「多様化するニーズへの対応」を成長ドライバーと する3つのグループベース戦略によりグループシナジーを最大化し、「ともに地域の未来を創造し、ともに 持続的な成長を遂げる総合金融グループ」を目指します。

【グループベース戦略 概要図】



- 事業領域の拡大による地域活性化のための中心的役割の発揮
- グループ全役職員によるSDGs・地域創生への取組み深化

マーケットインアプローチ戦略 ~課題解決力のさらなる発揮~

マーケットインの発想をもとに、グループの経営資 源を結集しコンサルティング機能を発揮するととも に、課題解決に向けた多様なソリューションを提供 することで、お客さまや地域との共通価値を創造し ていきます。

DX戦略

~快適性・生産性の向上~

グループ内外のアライアンス等によりデジタル技 術やデータを利活用し、お客さまへのアプローチを 行うとともに、業務のデジタル化の加速により活動 時間を創出することで、役職員の付加価値の高い 活動につなげます。

地域コミット戦略

~地域のトータルデザイン~

持続可能な社会の実現に向けて、グループ全役職 員によるSDGs・地域創生への取組みを深化させる とともに、事業領域の拡大により営業基盤である 岐阜県・愛知県の地域活性化のための中心的役割 を発揮します。

移行のスケジュール

十六フィナンシャルグループは以下のスケジュールにより、2021年10月1日、東京証券取引所市場第一部および名古屋証券取引所市場第一部に上場する予定です。

2021年6月18日(金)

定時株主総会 (持株会社体制への移行にかかる議案上程)

2021年9月28日(火)

● 十六銀行の株式の最終売買日

2021年9月29日(水)

十六銀行の株式の上場廃止日 (9月29日および30日は、株式が売買できません)

2021年10月1日(金)

- 株式移転の効力発生日 十六フィナンシャルグループの設立
- 十六フィナンシャルグループの株式の売買可能日

8 移行に関するQ&A

株式移転とはどのようなものですか?

株式移転とは、1または2以上の株式会社がその発行済株式の全部を新たに設立する株式会社に取得させることをいいます。このたびのケースは、十六銀行の株式全部を十六フィナンシャルグループに取得させ、株主のみなさまには十六フィナンシャルグループの株式を代わりに交付することとなります。

保有している十六銀行株式はどうなるのですか?

十六銀行の株式をそのまま継続して保有していただける場合、2021年10月1日(金)に自動的に十六銀行の株式1株に対して十六フィナンシャルグループ株式1株が割り当てられます。

十六銀行株式はいつまで取引所で売買することができますか? 株式移転に伴い、売買できなくなる日はありますか?

十六銀行株式の売買は2021年9月28日(火)までとなり、9月29日(水)および30日(木)の両日は売買できませんので、ご留意ください。

十六フィナンシャルグループ株式はいつから取引所で売買することができますか?

十六フィナンシャルグループ株式の売買は2021年10月1日(金)から可能となります。

2021年9月末の中間配当はどうなりますか?

2021年9月末現在の十六銀行の株主名簿に記載または記録された株主のみなさま、または登録株式質権者のみなさまに対して、十六銀行より本年12月に中間配当をお支払いする予定です。

株式移転に際して、何か手続は必要ですか?

十六銀行の株式をそのまま継続して保有していただける場合、2021年10月1日(金)に自動的に十六フィナンシャルグループの株式が割り当てられますので、特段のお手続きは不要です。

株主優待制度はどうなりますか?

十六フィナンシャルグループの株主優待制度につきましては、株式移転による持株会社体制であることを前提とし、引き続き同様の内容にて実施する方向で検討を進めており、その詳細につきましては、改めてお知らせします。

なお、十六銀行において2021年9月末現在で500株以上保有する株主さまに対し、これまでどおり「冬の株主優待」の実施を予定しております。

現在十六銀行で利用している預金や融資はどうなりますか?

持株会社体制への移行により、十六銀行は十六フィナンシャルグループの100%子会社となりますが、これにより十六銀行のお客さまのご預金やご融資が影響を受けることはございません。

現在、十六銀行でご利用いただいているお取引店にて、従来と変わらず引き続きお取引いただけます。

証券コードはどうなりますか?

十六フィナンシャルグループが上場した場合、現在の十六銀行の証券コード8356から変更となります。その詳細につきましては、改めてお知らせします。



お問い合わせ先

株式事務についてご不明な点につきましては、以下にお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部

0120-232-711(受付時間:土·日·祝日等を除く平日9:00~17:00)

持株会社体制への移行は、定時株主総会における議案のご承認と関係当局による認可等を前提としております。この資料は株主<mark>総会参考書</mark>類ではこざいません。議決権の行使にあたりましては「株主総会招集ご通知」をご確認ください。この資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正または変更されることがあります。